

ICE (移民関税執行局) 捜査官によるミネアポリスでの射殺事件に関する抗議集会 (その2)

(ポイント)

- 1月10日(土)及び11日(日)の両日、ミネアポリスにおいて発生したICE(移民関税執行局)捜査官による射殺事件に対する抗議集会が全米規模で計画されており、南カリフォルニア及びアリゾナ州においても各地で計画されていることが確認されました。
- 昨年、当地でおこなわれたICE等に対する抗議活動では、一部参加者が警官隊と衝突した経緯もあり注意が必要です。
- 不測の事態に巻き込まれないよう、外出される前には報道等で最新情報の入手に努め、抗議活動が行われている場所には安易に近づかない等、十分注意を払ってください。
- 交通規制に伴う交通渋滞や公共交通機関の遅延・運休に留意し、時間に余裕をもった行動を心掛けてください。また、車で外出される際には迂回ルートをあらかじめ想定しておいてください。

(本文)

1 1月10日(土)及び11日(日)の両日、ICE(移民関税執行局)捜査官による射殺事件に対する抗議集会(ICE Out for Good)が全米規模で計画されており、規模等の詳細は不明ですが、南カリフォルニアにおいては30件以上、アリゾナ州においても10件以上の抗議集会等が計画されています。

各開催地及び集会の概要についてはこちらのサイトでご確認ください。

https://www.mobilize.us/?from_map=true&lat=33.82399607741494&lon=-113.8707508350064&tag_ids=29132&zoom=6.023930173960281

2 ロサンゼルスダウンタウンにある市庁舎及び連邦政府施設(注)周辺も、上記サイトでは、現時点で集会の計画は掲載されていませんが、これまでにICEに対する抗議活動が度々行われていることを踏まえると引き続き注意が必要です。このため、必要がない限り市庁舎周辺及び連邦政府周辺には近づかないようご注意ください。

(注) リトル東京の全米日系人博物館から1ブロック離れたエドワード・ロイバル連邦ビル(イースト・テンブルストリートとアラメダストリートに挟まれたブロック)。地図はこちらをご覧ください。

https://www.la.us.emb-japan.go.jp/pdf/20251018_LACityHallDTLAMap.pdf

3 在留邦人及び当地滞在中の邦人の皆様におかれましては、外出される際には治安当局の発表や報道等により、常に最新情報の入手に努めるとともに、抗議集会やデモ行進には安易に近づかない、また予期せず抗議集会やデモ行進に遭遇した場合には、速やかにその場を離れるなど、安全確保に十分注意を払ってください。

特に、車両の場合はデモに巻き込まれると身動きができず、落書きや破壊行為を受ける可能性も排除できないのでご注意ください。

さらに、抗議集会など人が多く集まる場所や特定の施設（政府関連施設、観光名所、ショッピングモール、宗教施設、公共交通機関など）では、テロの危険が高まります。常に周囲の状況に警戒し、不測の事態に巻き込まれないよう注意してください。

4 抗議集会やデモ行進の周辺道路では、交通規制等により渋滞の発生や、バスなどの公共交通機関の運行に影響が出る可能性がありますので、時間に余裕をもって行動いただくとともに、あらかじめ迂回ルートを想定しておいてください。

（了）